

スペシャルイベント

1. 教育活動

a. コンピュータ講座

期 間 2001年5月28日(月)～6月25日(月)(月・木曜日)

全8回

場 所 333教室

講 師 新井益洋(産業研究所教授)
早見 均(産業研究所助教授)
宮内 環(経済学部助教授)
赤林由雄(経済学部専任講師)
新保一成(商学部助教授)
河井啓希(経済学部助教授)
野村浩二(産業研究所助手)
宮川幸三(経済学部研究助手)

受講者数 35名

b. 文章完成法テスト(SCT)セミナー(入門コース)

期 間 2001年10月19日(金)・26日(金)・11月5日(月)・16日(金)

26日(月) 全5回

場 所 大学院校舎8階会議室

講 師 小林ポオル(主管)(文学部助教授)
田邊満彦(榎田パーソナリティ研究所所長代行・主任研究員)
伊藤隆一(法政大学工学部教授)
川島 真(尚美学園大学芸術情報学部助教授)
小林和久(小松短期大学助教授)

受講者数 17名

2. 研究会・報告活動

a. 大気汚染の改善およびアルカリ土壌の改良についての研究討論会

日 時 2001年8月27日(月)・28日(火)

場 所 中国瀋陽市・迎賓館国際会議庁

プログラム

- 1 講演 李 宝権(瀋陽市副市長)、小島朋之(慶應義塾大学教授)
- 2 研究報告 定方正毅(東京大学大学院教授)、劉 鉄生(瀋陽市環境保護局長)、新田義孝(電力中央研究所・四日市大学教授)、張(瀋陽農学院副院長)、楊(康平県土畜所長)ほか

b. 未来開拓プロジェクトシンポジウム

日 時 2001年10月13日(土)

場 所 慶應義塾大学三田キャンパス・大学院校舎8階会議室

テーマ 暮しの安全と有害物質 東アジアを視野に入れて

- シンポジウム 橋本芳一(地域研究センター客員所員)、及川紀久雄(新潟薬科大学教授)、郭 春景(黒龍江省科学院副院長)、楊 治敏(成都華日環境総合技術中心主任)、坂田 衛(日本分析化学会技術顧問)

c. 未来開拓プロジェクト国際シンポジウム

日 時 2002年3月2日(土)

場 所 慶應義塾大学三田キャンパス・北館ホール

プログラム

- 1 挨拶 安西祐一郎(塾長)、胡 占才(瀋陽市副秘書長)
- 2 司 会 山田辰雄(法学部教授)、小島朋之(総合政策学部教授)
- 3 研究報告 吉岡完治(産業研究所教授)、王 傳堯(瀋陽市林業局長)、楊 治敏(成都華日環境総合技術中心主任)、松本 總(秋田県立大学教授)、定方正毅(東京大学大学院教授)、新田義孝(電力中央研究所・四日市大学教授)ほか

d. 未来開拓プロジェクト最終報告会

日 時 2002年3月3日(日)

場 所 慶應義塾大学三田キャンパス・北館ホール

研究報告 インドネシア中央統計庁(BPS)、マレーシア国家統計局(DOS)、
韓国エネルギー経済研究院(KEEI)、タイ国家経済社会開発庁
(NESDA)、フィリピン国家統計調査委員会(NSCB)、シンガ
ポール大学(NUS)、中国国家统计局(SSB)、台湾総合研究院
(TRI)、慶應義塾大学産業研究所(KEO)ほか

e. HRM(ヒューマン・リソース・マネジメント)研究会

第1回 7月4日(水)

「ジェンダーフリー企業に向けて:アフーマティブ・アクションと
ダイバーシティー・マネジメント」

報告者:牛尾奈緒美(明治大学短期大学専任講師)

「NPO方式による国際貢献と人材育成 The Japanese Council for
Medical Training の場合」

報告者:築山忠夫(The Japanese Council for Medical Training)

第2回 10月10日(水)

「人的資源のアーキテクチャーとHRM」

報告者:森 範子(価値総合研究所)

「事例研究:ビジネスマンの『仕事のやりがい』に影響を与える企業
の風土」

報告者:山口祐子(株式会社日本経営協会総合研究所)

第3回 11月28日(水)

「転職市場における第一印象の重要性 先行研究ヒアリング・アン
ケート調査の結果から」

報告者:西山昭彦(東京ガス株式会社都市生活研究所長)

江種浩文(大学院商学研究科博士課程)

「ソフトウェア技術者の中高年齢化と年齢限界説」

報告者:南雲智映(大学院商学研究科修士課程)

第4回 1月16日(水)

「中国における日系企業の人的資源管理に関する調査の分析」

報告者：趙 曉霞(松蔭女子大学講師)

「中国における日系企業と中国企業の評価・報酬制度の比較」

報告者：徐 海波(東京理科大学大学院)

コメンター：石田英夫(東京理科大学経営学部教授)

f. これからの人事評価制度のあり方に関する研究会

第1回 5月11日(金)

「GE横河メディカルシステムにおける評価制度について 多面評価制度を中心に」

報告者：今井大二(GE横河メディカルシステム株式会社人事部門
スタッフィング&組織開発Gr長)

第2回 6月22日(金)

テーマ：研究の中間発表について

第3回 9月13日(木)

「人的資源管理におけるコンピテンシーの役割とその実践」

報告者：木谷 宏(株式会社ニチレイ人事部企画チームマネージャー)

第4回 11月19日(月)

講演：「コンピテシーと評価制度との関係について」

講師：山内信夫(日本エリクソン株式会社人事部長)

第5回 2月4日(月)

「人事考課に関する法的検討」

報告者：廣石忠司(専修大学経営学部教授)

「GEメディカル・ニチレイの多面評価の追加取材結果」

報告者：八代充史(商学部助教授)

3. 訪問研究員紹介

今年度はいません。

4. 特別研究助手・特別研究員紹介

足田浩一

2000.4.1～2002.3.31の間、日本学術振興会「未来開拓学術推進事業」の特別研究助手、1997.10.1～2000.3.31の間、同プロジェクトの特別研究員。特別研究助手退任後、引き続き特別研究員として未来開拓プロジェクトの引継ぎ処理をしています。

金 玩慶

2001.4.1～2001.9.30の間、特別研究助手、1998.4.1～2001.3.31および2001.10.1～2002.3.31の間、特別研究員として、日本学術振興会「未来開拓学術推進事業」のワーキング・グループIでアジア各国の環境分析用産業連関表を作成する作業をしていました。

佐々木健一

1997.10.1～2002.3.31の間、日本学術振興会「未来開拓学術推進事業」の特別研究員でした。

滕 鑑

1998. 4. 1～2002.3.31の間、日本学術振興会「未来開拓学術推進事業」の特別研究員でした。

中野 諭

2001. 4. 1～2002.3.31の間、日本学術振興会「未来開拓学術推進事業」の研究補助で特別研究員として在籍しました。現在は、商学研究科に在籍しています。

胡 祖耀

2001.10.1 ~ 2002.3.31 の間 , 日本学術振興会「未来開拓学術推進事業」の研究補助で特別研究員として在籍しました .

竹中直子

2001.10.1 ~ 2002.3.31 の間 , 日本学術振興会「未来開拓学術推進事業」の研究補助で特別研究員として在籍しました .

山口慎太郎

2001.4.1 ~ 2002.3.31 の間 , 労働市場理論プロジェクトの特別研究員として在籍していました .

中村政男

2001.10.1 ~ 2002.3.31 の間 , 環境プロジェクトの特別研究員として在籍しています . プリティッシュ・コロンビア大学商学部教授 .

専門・研究の関心は , Economic behavior of firms and households, technology management, international business / foreign direct investment, Japanese economy, interfirm relationships and corporate control, econometrics

主な著書は ,

The Japanese Business and Economic System: History and Prospects for the 21st Century, Ed., 432 pages, 2001, Palgrave/Macmillan/St.Martin's Press, London and New York, ISBN 0-333-94566-2.

Japan in the Global Age: Cultural, Historical and Political Issues on Asia, Environment, Households and International Communication, Ed., 227 pages, Centre for Japanese Research, University of British Columbia, Vancouver, 2001, ISBN 0-88865-748-X.

など多数 .

熊谷善彰

2000.4. 1 ~ 2002.3.31 の間 , 不確実性下の経済行動プロジェクトの特別研究員として在籍しています .

船津英紀

1999.4.1～2002.3.31の間、資金循環プロジェクトの特別研究員として在籍しています。

松岡幸子

2000.4.1～2002.3.31の間、資金循環分析プロジェクトの特別研究員として在籍しています。

小松 真

1999.4.1～2002.3.31の間、資金循環分析プロジェクトの特別研究員として在籍しています。

溝下雅子

2001.4.1～2002.3.31の間、資金循環分析プロジェクトの特別研究員として在籍しています。

高松聡子

1999.4.1～2002.3.31の間、資金循環分析プロジェクトの特別研究員として在籍しています。

戎野淑子

2000.4.1～2002.3.31の間、これからの人事評価制度のあり方プロジェクトの特別研究員として在籍しています。1999.4.1～2000.3.31の間、グローバル化時代の賃金制度のあり方プロジェクトの特別研究員。

5. その他の交流

2001年5月7日 成都華日環境綜合技術センター 楊 治敏氏,中国環境研究会のため来訪。竹内常務(オリンピア工業),橋本名誉教授,山田教授,吉岡教授,和気教授,早見助教授とともに産業研究所会議室で,成都で開発された高性能コンロのCO₂削減効果の研究打ち合わせを行った。

2001年5月18日,2002年1月26日 Papaios の編集会議が開催された。

2001年7月23日,8月6日,2002年2月22日ブリティッシュ・コロンビア大学教授中村政男先生来訪。カナダと日本の貿易を通じたCO₂波及の研究打ち合わせ,および研究開発と環境問題のビジネススタディをするための打ち合わせを行った。

2001年7月27日シドニー大学応用物理学科マンフレッド・レンツェン博士来訪。レンツェン博士は環境技術のCO₂評価に関心があり,とくにオーストラリアでのIO表とデンマーク,ブラジルでの共同研究を日本に広げたいとのこと。

2001年10月18日台湾エネルギー研究所 Ling-Ju Lin 氏来訪。日本のエネルギー関連の統計について調査,ヒヤリングを行っている。台湾中央研究院 Liang 教授の紹介。

2002年4月26日 Jim Vestal 氏,辻村江太郎名誉教授,尾崎 巖名誉教授来訪。



6. 新しく導入した設備の紹介

共同研究室 2 および大学院校舎 8 階全域

ワイヤレス LAN を導入しました。(未来開拓プロジェクトの予算)

今後，訪問教授室でパソコンを利用する場合は，ワイヤレス LAN につないで外部とのアクセスをしてもらえるようにしました．そのために必要なワイヤレス LAN カードは産業研究所事務室から貸し出しています．

ワイヤレス LAN は DHCP サーバになっていますので，IP アドレスを自動的に割り当てます．

共同研究室 2

新たにパソコンを導入しました．

未来開拓プロジェクト終了にともない，3 月末にプリンタが 2 台増設され，ワイヤレス LAN 環境で利用できます．

新たに棚を設置しました．

討議室

停電防止装置を設置しました．インストールは赤林由雄氏が行いました．これによって停電時に自動的にサーバをシャットダウンし，予定時刻になると起動するようになりました．